

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○10月28日～

8月後半の底打ちから株価もかなり上がってきました。
上昇トレンドが継続していますが今週は重要指標の発表が多いので、指標次第では調整の可能性もあります。
為替については、FOMCで利下げとなればドル売り要因になるので、大きくドル買いにもなりにくそうです。
英国のEU離脱問題が延期されたことで、月末にかけて波乱要因が1つ消えたことで株が強気推移するかどうかポイントになりそうです。

<ドル/円>

ドル/円は108円台で停滞した動きが続いています。
7月高値の109.3円を超えてくるとドル高が続きそうですが108円割れとなれば調整の可能性がでてきそうです。

<気になるクロス円>

週足の抵抗に近づいているペアは反落リスクが出てきそうです。
ポンドとユーロは、チャートが安値切り下げの形になってきたら要注意。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では日銀・金融政策決定会合、日銀展望レポート、鉱工業生産などがあります。
米国ではADP雇用統計、7-9月期GDP（速報）、FOMC政策金利、パウエル・FRB議長定例会見、9月個人消費支出、シカゴ購買部協会景気指数、雇用統計、ISM製造業景況指数などが発表されます。
欧州ではユーロ圏とドイツで消費者物価指数、ドイツで小売売上高、ユーロ圏でドラギ・ECB総裁発言、7-9月期GDP（速報値）などがあります。
ほかには、カナダで政策金利などの発表があります。